

A photograph of a riverbed flowing through a rural landscape. The riverbed is rocky and shallow, surrounded by green grass and small bushes. In the background, there are several houses and utility poles along a road. Beyond the road, there are rolling hills and mountains under a cloudy sky.

女鳥羽川 デザイン企画室

活動紹介

女鳥羽川デザイン企画室について

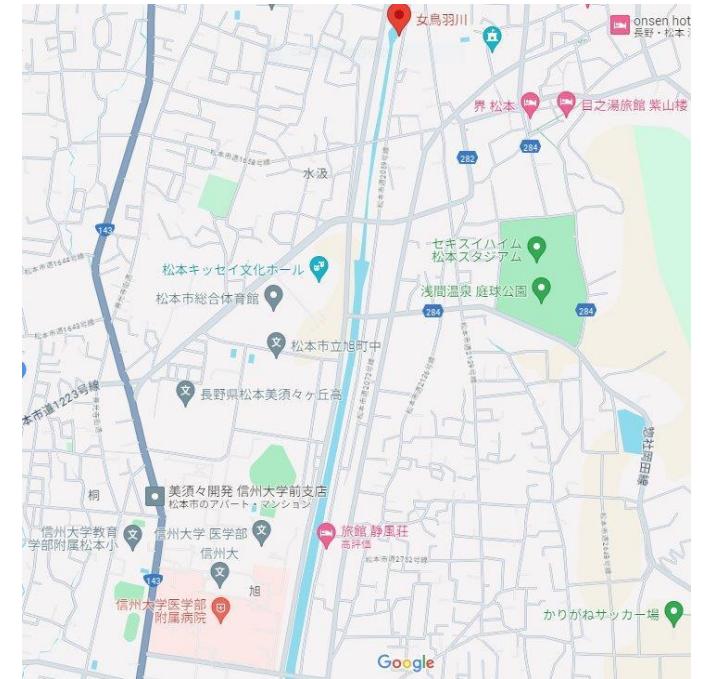
◇今年度の松本市若者チャレンジ応援事業をきっかけに活動を始動した新米団体です

「**女鳥羽川をもっと身近に！**」をモットーに信大生を中心となつて活動中(メンバーは13名ほど)



女鳥羽川について

- ・全長約17kmの一級河川
(松本駅付近の田川に合流)
- ・信州大学やなわて通りの近くを流れ、
地域の人にとっても馴染みの深い川
- ・各地区的町内会衛生部によって維持管理



事業目的

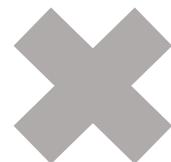
- ・女鳥羽川を基盤とした**にぎわいの創出**
- ・地域コミュニティの希薄化や少子高齢化による**河川環境の課題解決**
草刈り活動の担い手不足への対応 外来種(アレチウリなど)の対策
- ・女鳥羽川の特性を活かした**活用の提案**
河川部・緑地部分の広さを活かした活用
住宅街の中心にある立地を活かした住民参加型の活動
住民の理解のもとでの火気使用などの利点活用
- ・地域主体の**草刈り・環境づくりの推進**
地域の人々が自発的に環境整備に参加する仕組み作り
- ・大学生ならではの視点を活かした**イベント機会の提供**



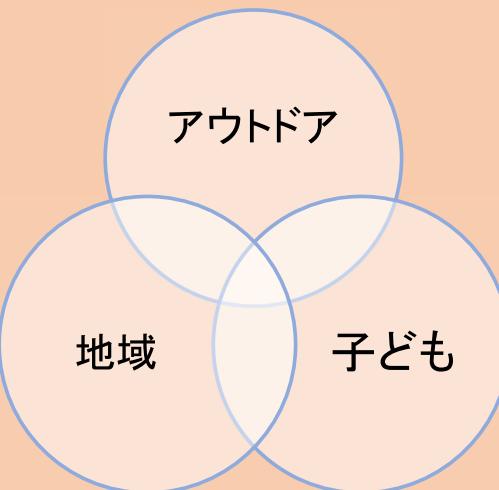
事業目的

＜大学生の特性＞

- ・興味範囲の多種多様さ
- ・クリエイティビティの高さ
思考の柔軟さ
- ・フットワークの軽さ、行動力
- ・4年間という制約



＜女鳥羽川の無数の要素＞



タクティカルアーバニズムに沿った “使い方のデザイン”

× 地域自体のデザイン

活動の様子



地域活動への参加

東部地域づくりセンターで
行われた、しめ縄づくりや
三九郎に参加しました。



草刈り活動

毎週水曜朝7時半～8時に
元女橋周辺の河川の草刈
りを行いました。



竹巻パン作り

地域の子供たちと一緒に
川辺で竹巻パンを作りました。

効果と課題

効果

- ・毎週の清掃で、**エリアの草刈り**については効果があった。
- ・女鳥羽川を「景観としての場」だけではなく、
火や文化を用いた「地域が活用する場」としてイベントを行うことができた。

課題

- ・継続的なイベント運営が難しく、「場」の景観を維持できなかった